

## 第69回国民体育大会神奈川県予選会（少年の部）

### < 大会要綱 >

1. 大会参加資格 神奈川県アイスホッケー連盟（以下K I H Fと呼ぶ）に3種(高校生)として2013年度登録されたチーム及びそこに所属する選手と役員。
2. 大会形式 リーグ戦方式により優勝、準優勝及び順位を決定する。  
順位は、勝ち点制とし、勝ち点の多いチームから順位づける。
  - ・ 勝ち点は、勝ちチーム2点、引き分けには各1点を与える。
  - ・ 勝ち点が同一の場合、対戦結果の勝ちチームを上位とする。
  - ・ 対戦結果で順位がつかない場合は、得失点差、総得点の順位とする。
  - ・ 得失点差、総得点が同一の場合は、総ペナルティタイムの少ないチームを上位とする。
3. 試合参加資格 大会参加資格者で当該試合のメンバー表に記載された選手、役員とする。
4. 競技時間 練習10分、各ピリオド正規15分、インターバル10分（製氷）。  
試合終了がリンク貸切時間を越えてしまうと予想された場合、スーパーバイザーの判断により第3ピリオド、あるいはその一部をロス込みとする場合がある。
5. タイムアウト なし。
6. ベンチ 対戦表で左のチームが本部席から見て左側とする。
7. ホーム・ビジター パクツスにより定める。
8. 最低人数 試合開始整列時にGK1名、プレイヤー8名とユニフォームを着用しない役員1名を最低人数とし、これに満たないチームは試合放棄とみなして不戦敗（スコアは0-15）とする。
9. オフィシャル当番 オフィシャルスコアキーピングとルールに精通した者により、その任を完遂すること。
10. 競技規則 I I H F公式規則及びローカルルールによる。
11. 大会参加費 後日連絡。  
注1. 大会申し込み以降、棄権、失格、出場停止、試合放棄などで予定された試合を行えなくしたチームは参加費に加え当該試合のリンク代の1/4を相手チームへ、1/4を大会会計に補填すること。  
注2. 上記におけるリンク利用権は、勝利チームが有する。
12. 試合中の傷害 試合中に傷害を負った選手は所定の用紙をもって競技委員会に届け出ること。なお、傷害に関するデータは医事委員会に報告し、用具やルール改善の基本資料として活用する。

<前年度の結果>

(優勝) 武相高等学校

(準優勝) 新横浜ジュニアアイスホッケークラブ

(3位) 慶應義塾高等学校

## < 試合日程 >

期間 : 2013年9月1日~9月8日

会場 : 新横浜スケートセンター

<出場チーム>

慶應義塾高等学校

新横浜新横浜ジュニアアイスホッケークラブ

武相高等学校

- |             |       |         |   |         |                    |
|-------------|-------|---------|---|---------|--------------------|
| (1) 9月1日(日) | 19:00 | 武相高校    | 対 | 新横浜 Jr. | <オフィシャル><br><慶應高校> |
| (2) 9月7日(土) | 19:00 | 新横浜 Jr. | 対 | 慶應高校    | <武相高等学校>           |
| (3) 9月8日(日) | 19:00 | 慶應高校    | 対 | 武相高校    | <新横浜 Jr. >         |